

環境先進市、箱物行政から人への投資、若者支援

1. 世界中の環境対策が不十分なので、地球温暖化が進んでおります。可能な限り、石油を使わない、輸入した物を使わない社会を実現する必要があります。自家用車使いたい放題社会を止めて、京都市内並みに便利なバスの運行を実現します。スマホ等のアプリで、出発地、到着地、利用時間帯を予約し、一定数の予約が入ったら、バスを運行させるという予約型運行です。

便利なプラスチックを大規模に利用しているから、我々が地球を破壊しています。「ちいかわ」で描かれた社会のように、容器を持って豆腐を買いに行けば、プラスチックを使わなくて済みます。しかし企業にとってはコストが増えるだけなので、実施したがりません。そこで政治による規制が最後の砦です。もし政治による規制が成功しなければ、人類滅亡です。それが持続可能性という言葉の本来の意味です。

2. 若者が進学や就職で都会に移住して、地方の人口が減少しているので、全国の自治体が地方移住支援をしています。しかし、その効果はほぼゼロです。これも対策が不十分だからです。

子供は現金な存在です。子供には、隙あれば現金を渡すことでしか感謝されません。そこで草津市、滋賀県あげて、子供、若者に現金を渡したり、彼らが喜ぶサービスをしたりします。そうすれば、彼らが立派な大人になった時、「拙者、草津や滋賀にお世話になり申した。」と感謝するようになり、何か滋賀のために活動したいと願い、大金を握りしめて帰ってきます。これほど簡単なことすら発想できない、実現できない人々が政治家をしているから、日本は没落一直線なのです。だから、私、津田正けんが変えます。

3. 60年前に開発された道具である街宣車にまだ頼っているような人に、新たな未来を創り出すことはできません。私は街宣車、選挙ビラ、選挙葉書、選挙電話に頼らずに、選挙をしています。

政策の詳細は、こちらをご覧くださいませ。 <https://nextbaron.substack.com>



津田正けん

つながる
草津

思いをつむいで
未来を創る
create our future

地域でつながる

～ 人と人、地域と地域。暮らしの中のつながりを、安心と活力へ。～

子どもも、若者も、子育て世代も、高齢者も、障害のある人も。
暮らす地域や世代を越えて、誰もが「居場所と出番」をもち、安心して暮らせる健幸都市草津へ。

- まち全体で支える子どもの遊び・学び、子育て（社会的養育の推進）
- 多様な学び・教育の推進（自然保育、フリースクール支援）
- 移動しやすい公共交通の充実（新たなモビリティへの挑戦）
- 誰もがくつろげる「まちのリビング」としての公共空間づくり
- 災害時にもつながる医療・介護・福祉体制の充実（在宅避難者支援）
- 市民とともにつくる顔の見える市政（DXの推進と現場主義）
- 条例指定寄付等で地域の団体とつながる

まちを越えてつながる

～ 草津にある力を、大学・企業・人材・地域との新しいつながりへ。～

大学や企業が「ある」だけではなく、その知識、人材、技術を地域の力に。
草津を訪れる人、学ぶ人、働く人ともつながり、新しい仕事、交流、挑戦が生まれる草津へ。

- 企業・大学・人材をつなぐ、市民の「やってみたい」の応援
- JR草津線の沿線地域をつなぐ「草津線沿線マルシェ」
- 草津川跡地公園をはじめとする公園・烏丸半島の魅力化
- 農・食・琵琶湖を生かした環境共生型の観光・交流（農家レストラン、漁業体験）
- 女性・障がい者の幅広い分野での活躍推進（分身ロボットの実証事業）
- ふるさと納税で地域の団体とつながる

こまい千代プロフィール

1973年 滋賀県草津市生まれ。
玉川小学校、老上中学校、石山高校、早稲田大学法学部（刑法ゼミ）卒業。
2011年から滋賀県議会議員。
現在・全国災害ボランティア議員連盟、草津市里親会、
NPO法人 安土城再建をめざす会 理事、女性都道府県議会議員の会 幹事、
草津市女性消防団に所属。



Instagram



ホームページ



こまい千代

投票日は10月18日(日)です。

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

令和8年10月18日執行
草津市長選挙

選挙公報

草津市選挙管理委員会
委員長 木村辰己

白井ゆきのりプロフィール

1962年8月草津市志那町生まれ
常盤小学校・松原中学校卒業
守山高等学校卒業
京都産業大学経営学部卒業
エールコーポレーション株式会社 創立
日本政策学校卒業(第9期生)
滋賀県議会議員(2019年4月~2026年9月)

現在の活動

滋賀県防火保安協会連合会 会長
滋賀県立草津養護学校後援会 会長
草津商工会議所 1号議員
草津市観光物産協会 理事
(公社)全日本不動産協会滋賀県本部 理事
(一財)健康生きがい財団 アドバイザー
(公財)日本骨髄バンクドナー登録説明員
草津市グラウンドゴルフ協会 顧問
びわこ成蹊スポーツ大学
・キッズプログラム運営委員
草津市同和教育啓発講師団 講師
草津市立少年センターあすくる草津サポーター
草津ライオンズクラブ会員

詳しい具体的な政策は、
ホームページからご覧いただけます。

白井ゆきのり

検索

<https://y-shirai.com>



夢や希望の持てる
未来のために
ワクワクくさを
一緒に。



ほんまに
やろなやん!



「夢や希望の持てる未来のために」、草津市の活性化と市民のくらしを向上させ、
このまちに生まれ、育ち、学び、働いて、心から「良かった」と思えるくさを一緒に作りましょう。

8つの挑戦!

1 民間経営の視点で 行政運営を行います

行政の限られた資源で最大の効果を上げるよう取り組みます

2 思いやりあふれる くさつをつくります

お互いの人格や個性を尊重しあえるまちづくりを進めます

3 子育てしやすい くさつを目指します

「子育て支援」の充実と「教育環境の整備」に努めます

4 安全・安心のまち くさつをつくります

犯罪抑止と災害対策の強化に取り組みます

5 高齢者が元気で 活躍できるくさつにします

いつまでも健康で、シニアが活躍できるくさつをつくります

6 暮らしやすい生活基盤 の整備を推進します

利便性と快適性に優れた魅力ある都市づくりを進めます

7 民間企業が躍進 できるくさつをつくります

民間企業の競争力強化や生産性向上の支援に取り組みます

8 国・県・市が連携し 市民のための施策を進めます

市民の声を行政経営に反映し、国・県との連携を深めます

無所属
白井ゆきのり
自民党推薦

田中しおり(47歳)が目指す
3つのNEXT!!

完全無所属

未来への投資

4年間の
政策予算 60億円



将来の人口減少を見据える今だからこそ、未来への投資が必要です。
既存事業の検証・見直し、行政の効率化、基金の活用・運用などにより財源を確保します。
財政の健全性を守りながら未来へ投資し、すべての世代の安心につなげます。

NEXT 1

育ち・育てる幸せ、一人ひとりを
大切にするまちへ!

- 1 まずは待機児童をゼロに!
そのうえで、0~2歳児の
保育料無償化を段階的に!
- 2 児童育成クラブに教育的視点を
- 3 一人ひとりに合った学びと育ちを

NEXT 2

住み続けたくなる幸せ、
帰ってきたくなるまちへ!

- 1 若者の就職・定住を支える!
- 2 若者と地域の仕事をつなぐ
- 3 若者の「やってみたい」を応援

NEXT 3

つながる幸せ、
心地よく暮らせるまちへ!

- 1 ロクハ公園を全世代のための
インクルーシブな居場所へ!
- 2 行きたい時に、行きたい場所へ
- 3 歳を重ねても心地よく
安心して暮らせる地域へ

プロフィール 2023年:草津市議会議員 トップ当選
草津市議会/元議会運営委員会 副委員長/元産業建設常任委員会
副委員長/日本維新の会 滋賀県総支部 若者参画推進局長を務めた
2026年9月 日本維新の会を離党 現在は無所属(旧姓 澤 詩織)

「3つのNEXT」政策集「しおりの栞」
詳細はこちら

Instagram



公式HP



NEXT草津
想いをつなぎ、ともに創る

田中しおり

投票日は10月18日(日)です。

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。